

薬師が丘子ども会

育成部誕生のいきさつと現状：

育成部長 土谷はるみ

連合町内会（連合会）育成部ができて7年目になります。以前は独立組織の子ども会がありましたが、次第に会員が減少したと、お世話をする役員の確保が困難になったことなどが重なり、いったんは消滅いたしました。

しかし町内の高齢化が進むなかで、子どもの明るく楽しい声が響く場をつくりたいという思いもあって、連合会に育成部が作られました。幸い町内には近年若い家族も増えまして、今年度の子ども会会員数は138人になっていきます。

役員は連合会から選出し、忙しい世代の保護者の負担を軽減していると思います。現在、育成部は部長、副部長2名、書記、会計、安全会担当、育成委員（各町内会から2名選出）などで運営しています。

会員は幼稚園年中（4歳）から入会出来るようにして、高学年生徒の週末行事への参加が難しくなるなかで年少児の参加が増えていのは嬉しい

ことです。年少児には、お兄さんお姉さんと接する場はとても大切だと思います。

参加費用は当初連合会予算でまかなっていましたが、2年前から保険料は会員負担、活動費の一部も参加者が負担しています。

年間行事は新一年生の歓迎会、夏休みラジオ体操、盆踊り大会、秋祭り、クリスマス会、六年生を送る会などです。幼児から六年生までみんなで楽しめる内容にするために、行事ごとに高学年をリーダーにして、もっと子ども中心のアイデアと計画を生かせるようにしていきたいです。

子どもたちと保護者、お年寄りの三世代揃った盆踊り大会のソーランは楽しいものです。お年寄りが椅子に座って「座（ザ）ソーラン」、子どもたちは柔らかない身体を生かし、「ソーラン、ソーラン」の掛け声と共に足を深く曲げ、アクロパチックに踊る。この掛け合いでは3つの世代が見事に一つにまとまります。

HOO!の掛け声も楽しく子どもたちにプレゼント。サンタ役は団地の一員トニー・グリーンさん。本場の雰囲気为孩子もたちの夢を掻き立て貴重な体験が出来ます。

ボク達、ワタシ達と一緒にソフトボールしませんか！

第6公園で土日の午前中みんなで楽しくソフトボールをしています。

女の子もいますよ。薬師が丘以外の子どもたくさんいます。ソフトにきょうみがあのお友達グラウンドで待つてまーす。

詳しくは
927-8290
渡辺まで

楽しいことがあったソフトボール

四年 川村こうが

ぼくは、ソフトで心にかかったことは、一年生から四年生まで四年間ソフトを続けてきたことです。

各種行事では育成委員のお世話と保護者のご協力をいただいています。今後とも、育成部の活動をご理解の上、行事への積極参加と一層のご協力をお願いいたします。



新一年生に聞きました

植物園で行われた新入生歓迎会で聞きました。一年生会員22名中16名が参加しました。

一年生になった気持ちうれしい。楽しい薬師の坂を上っているときの気持ちはとても疲れる。ランドセルが重くて大変。大きくなったら何になりたいか？

パン屋さん、ケーキ屋さん、サッカー選手、決めている子が大半でした。

学校で嫌なことがあるかな？悪口を言われたことがある。植物公園で一番楽しかったことは？友だちといっぱい遊んだこと。花をいっぱい見たこと。目隠しをして迷路を歩いてみると、見えている時と感じが違って面白かった。男の子はブルーの傘、女の子はピンクの傘をプレ



ゼントされとても喜んでいました。

坂の上の小さな図書館

四丁目目に小さな図書館があるのをご存知ですか？「スマイル」と名づけられたこの図書館を開いているのは三丁目南の桑田裕子さん、ご自分の実家を利用しての開館です。定年退職を機に何か始めたいと思っ

て手をつけられたのが、子どもたちが集まる図書館だったのは、もと小学校の先生というキャリアのなせることなのでしょうが？

「親とは関係ない人とのふれあいがあったても良いのではないか」とお考えの桑田さん、子どもたちの自主的な活動を



それと見守りながらこの図書館を運営されています。いまのところ常連さんは五名ほどですが、多くの方がぶらりと入っている空間づくりをめざし、庭の木を切り、子どもたちが遊ぶ場を確保されています。

週末のすき間時間を利用して、子どもさんと一緒に訪ねて見られては？きつと歓迎されますよ。

坂の上の小さな図書館
スマイル
場所 4丁目11の13
開館 毎週土曜・日曜 14時から17時
運営 桑田裕子
090-89995-8608